

公民館事業の報告

公民館名	事業名	
貫井南分館	成人教育事業	市民講座「紫式部と源氏物語を知る」
		市民講座「今日からできる認知症予防」
		成人学校「リボンレイで作るバレンタインバックチャーム」
東分館	成人教育事業	市民講座「地域の医師と考える、人生の最期の過ごし方」
		市民講座「鉄道旅の楽しみ方」
		成人学校「スマホでアートフォトを撮ろう！～光と影を楽しむ～」
緑分館	青年教育事業	国際交流イベント「もっと知ろう！韓国」
	成人教育事業	成人学校「クリスマスローズの育て方・楽しみ方」
		成人学校「資産運用ってどんなこと？若年層向けマネー講座」

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	市民講座 「紫式部と源氏物語を知る」		担当者	松本浩明	
			職層	主任	
参加者数	34人	予算枠		募集方法 市報、月刊こうみんかん、 チラシ、ポスター、ホーム ページ、X（旧ツイッ ター）	
延べ人数	60人	10.4.2.6（成人教育に要する経費）			
出席率	88%	予算措置		受付方法 電話または直接	
全回出席	79%	総額 48,000円			
男女別	男	11人	内訳 12,000円×2h×1人×2回	定員	30人
	女	23人		対象	市内在住・在勤・在学の方

担当企画実行委員 金ヶ江博紀

年代別	9歳以下		保育	町別	東町	3人
	10～19歳		なし		梶野町	
	20～29歳		保育予算		関野町	
	30～39歳	2人	なし		緑町	3人
	40～49歳	1人	準備会		中町	
	50～59歳	2人	なし		前原町	4人
	60～69歳	4人	アンケート回収数		本町	4人
	70～79歳	12人	/12		桜町	2人
	80～89歳	12人			貫井北町	1人
	90歳以上	1人			貫井南町	17人
	不明				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	3/3	日	10:00～ 12:00	まひろと紫式部	座学	斉藤昭子さん (東京学芸大 学准教授)	公民館 貫井南分館	31人
2	3/10	日	10:00～ 12:00	源氏物語の世界				29人
3								
4								

事業のねらい・位置づけ等	時代背景を学びながら令和6年の大河ドラマ「光る君へ」に描かれる、まひろ像と現在理解されている紫式部像とを照らし合わせ、それぞれの理解を深める。
特記事項	寒かったという方が少数いた。

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	市民講座 「今日からできる認知症予防」		担当者	伊藤 修		
			職層	主事		
参加者数	25人	予算枠		募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、ポスター、ホームページ、X(旧Twitter)	
延べ人数	41人	10.4.2.6(成人教育に要する経費)				
出席率	82.0%	予算措置		受付方法	往復はがきとEメール (多数抽選)	
全回出席	—	総額 48,000円				
男女別	男	8人	内訳 12,000円×2時間×1回×2人 =48,000円	定員	30人	
	女	17人		対象	市内在住、在勤、在学の方	
担当企画実行委員		金ヶ江博紀委員、齊藤美恵子委員				
年代別	9歳以下	0人	保育	町別	東町	1人
	10～19歳	0人	なし		梶野町	0人
	20～29歳	0人	保育予算		関野町	0人
	30～39歳	1人	なし		緑町	1人
	40～49歳	1人	準備会		中町	0人
	50～59歳	1人	なし		前原町	7人
	60～69歳	4人	アンケート回収数		本町	1人
	70～79歳	6人	21/25		桜町	0人
	80～89歳	7人			貫井北町	0人
	90歳以上	1人			貫井南町	9人
	不明	0人			不明	2人

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	3/9	土	10:00～12:00	今日からできる認知症予防(認知症の予防とケアの最前線)	座学	宇良千秋さん(東京都健康長寿医療センター研究員)	公民館貫井南分館学習室A・B	22人
2	3/16	土	10:00～12:00	今日からできる認知症予防(認知症新薬に期待すること)	座学	井原涼子さん(東京都健康長寿医療センター医長)	公民館貫井南分館学習室A・B	19人
3								
4								
5								
6								
7								
8								

事業のねらい・位置づけ等	高齢化社会のなかで認知症が増えている現状で、改めて認知症について理解を深める一方、認知症予防に効果が高いとされる生活習慣を知ってもらい、日常生活で実践するきっかけ作りの場をしたい。また、身近に認知症の人がいる時の家族として(友人として)どのように寄り添ってあげればいいのかを考える。
特記事項	

公民館事業報告書

			令和5年度			
事業名	成人学校「リボンレイで作るバレンタインバックチャーム」			担当者	永嶋汐美	
				職層	会計年度職員	
参加者数	9人	予算枠		募集方法	市報、月刊こうみんかん、チラシ、ポスター	
延べ人数	9人	10・4・2・6 (成人教育に要する経費)				
出席率	90%	予算措置		受付方法	申込フォーム、Eメール、往復ハガキ	
全回出席	9人	総額 16,000円				
男女別	男	0人	内訳 8,000円×2h×1人 =16,000円	定員	10人	
	女	9人		対象	市内在住・在学・在勤	
担当企画実行委員			高橋陽子			
年代別	9歳以下		保育	町別	東町	1人
	10～19歳		なし		梶野町	
	20～29歳		保育予算		関野町	
	30～39歳		なし		緑町	
	40～49歳		準備会		中町	
	50～59歳	4人	なし		前原町	4人
	60～69歳	3人	アンケート回収数		本町	2人
	70～79歳	1人	9./9		桜町	
	80～89歳	1人			貫井北町	1人
	90歳以上				貫井南町	1人
	不明				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	2/10	土	10:00～12:00	「リボンレイで作るバレンタインバックチャーム」	工作	加嶋ちあき	学習室A	9人
2								
3								
4								
5								

事業のねらい・位置づけ等	市内で活動する講師から学び、机を囲んで手作業をしながらおしゃべりをするなど、ものづくりを通して地域コミュニケーションを図る。
特記事項	

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	令和5年度 市民講座「地域の医師と考える、人生の最期の過ごし方」		担当者	浅香 佳代子	
			職層	NPO法人 職員	
参加者数	35	予算枠		募集方法	
延べ人数	64	市民講座			
出席率	79%	予算措置		受付方法	
全回出席	30	総額 48,000円			
男女別	男	10	講師謝礼 @12,000×2時間×1回×2人	定員	30
	女	25		対象	市内在住、在勤、在学の方

担当企画実行委員 宮國 愛里

年代別	9歳以下		保育	町別	東町	25
	10～19歳		なし		梶野町	
	20～29歳		保育予算		関野町	
	30～39歳		なし		緑町	3
	40～49歳		準備会		中町	
	50～59歳	1	なし		前原町	3
	60～69歳	2	アンケート回収数		本町	1
	70～79歳	24	26/31		桜町	1
	80～89歳	7			貫井北町	1
	90歳以上	1			貫井南町	
	不明				市外	1

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	1/25	木	午前10時 ～ 正午	小金井市の在宅療養支援の今	座学	齋藤 寛和	東分館 集会室 A・B	33
2	2/1			暮らしの中の看取り		大井 裕子		31
事業のねらい・位置づけ等	ここ数年に渡る コロナ禍は、医療のありかたや終末期のあり方に大きな変化をもたらした。時代の転換期の今、誰もが避けて通れない最期にどう対応するのか？ 地域の医療サポート体制を知ることで、自らの選択肢を広げることを目的とした講座を開催した。							
特記事項								

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	市民講座「鉄道旅の楽しみ方」		担当者	鈴木 浩一		
			職層	NPO法人 職員		
参加者数	16	予算枠		募集方法	市報1月1日号、月刊こうみんかん1月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHPほか	
延べ人数	58	市民講座				
出席率	91%	予算措置		受付方法	多数抽選	
全回出席	10	総額	72,000円			
男女別	男	8	内訳	定員	16人	
	女	8				講師謝礼12,000円×2時間×3回
担当企画実行委員			舟川 宜仁、渡部 靖			
年代別	9歳以下		保育	町別	東町	3
	10～19歳				梶野町	2
	20～29歳		保育予算		関野町	
	30～39歳				緑町	1
	40～49歳		準備会		中町	1
	50～59歳				前原町	2
	60～69歳	7	アンケート回収数		本町	2
	70～79歳	6	13/16		桜町	
	80～89歳				貫井北町	
	90歳以上				貫井南町	2
	不明				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	2/2	金	午後2時～4時	ローカル線の旅～時間がゆっくり流れる列車に乗って～	座学	野田 隆 (旅行作家)	集会室A・B	15
2	2/16	金	〃	観光列車の旅～優雅で魅力的な特別列車に乗って～	〃	〃	集会室A・B	15
3	3/1	金	〃	鉄道旅のツール～おトクなきっぷ&時刻表の楽しみ方あれこれ～「今」の楽しみ方&「過去」を楽しむ～	〃	〃	集会室A・B	15
4	3/8	金	午前9時～午後5時	野外学習 鉄道博物館（さいたま市）	野外学習	なし	鉄道博物館 (さいたま市)	13

事業のねらい・位置づけ等	魅力ある鉄道旅について、旅行作家を講師に学ぶ。また、最終回は近隣の鉄道博物館を見学する野外学習を実施することにより学習を深める。
特記事項	

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	成人学校「スマホでアートフォトを撮ろう！ ～光と影を楽しむ～」		担当者	鈴木浩一、浅香佳代子		
			職層	NPO法人 職員		
参加者数	8	予算枠		募集方法	市報1月15日号、月刊こうみんかん1月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHPほか	
延べ人数	14	成人学校				
出席率	88%	予算措置		受付方法	多数抽選	
全回出席	6	総額	32,000円			
男女別	男	0	内訳	講師謝礼8,000円×2時間×2回	定員	8人
	女	8			対象	市内在住・在勤・在学の方
担当企画実行委員			宮國 愛里			
年代別	9歳以下		保育	町別	東町	2
	10～19歳				梶野町	
	20～29歳		保育予算		関野町	
	30～39歳	1			緑町	1
	40～49歳	1	準備会		中町	1
	50～59歳	2			前原町	
	60～69歳	1	アンケート回収数		本町	2
	70～79歳	1	6		桜町	
	80～89歳				貫井北町	
	90歳以上				貫井南町	
	不明				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	2/8	木	午前10時～正午	・スマホに合った一般的な撮り方のポイントを学習する。 ・自分のスマホで課題被写体を撮ってみる。・宿題あり。	ワークショップ形式	カメラマン 松丸 牧子	集会室A・B	7
2	2/15	木	〃	・撮ってきたアート作品（数点）を発表する。 ・自分のスマホで課題被写体を撮ってみる。 ・質疑 ・おさらい	〃	〃	〃	7

事業のねらい・位置づけ等	スマートフォンカメラを使い、光、影、独自の視点で捉えたアートフォトの撮り方をワークショップ形式で学ぶ。変化のある画像を楽しみ、生活に潤いを与えること等を目的とし実施する。
特記事項	

公民館事業報告書

事業名			国際交流イベント 「もっと知ろう！韓国」		担当者	令和5年度 林 文男	
参加者数			23人		職層	主事	
延べ人数			57人		募集方法	市報、ホームページ、月刊こうみんかん、チラシ、ポスター	
出席率			83%			受付方法	往復ハガキ、Eメール（多数抽選）
全回出席			9人		定員		30人
男女別			男	13人		対象	市内在住・在勤・在学の方
			女	10人	予算枠 青年教育事業に要する経費		
			総額 48,000円		予算措置		
			内訳 講師謝礼 @8,000円×2時間		往復ハガキ、Eメール（多数抽選）		
			×3回=48,000円		定員		
担当企画実行委員			大蔵 芳夫、荻込 美津代、宮本 一				
年代別	9歳以下	0人	保育		町別	東町	1人
	10～19歳	1人	なし			梶野町	3人
	20～29歳	0人	保育予算			関野町	
	30～39歳	0人	なし			緑町	7人
	40～49歳	2人	準備会			中町	1人
	50～59歳	4人	なし			前原町	2人
	60～69歳	6人	アンケート回収数			本町	4人
	70～79歳	7人	16/23			桜町	2人
	80～89歳	3人				貫井北町	1人
	90歳以上	0人				貫井南町	2人
	不明	0人				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	2/10	土	14:00～16:00	映像で楽しむ韓国首都・ソウルの今の姿	講義	柳 在廣 (神田外語大学准教授)	緑分館学習室A・B・C	21人
2	2/17	土	14:00～16:00	韓国の社会経済の現状を理解しよう！	講義	柳 在廣 (神田外語大学准教授)	緑分館学習室A・B・C	19人
3	3/2	土	14:00～16:00	デジタル先進国、韓国	講義	柳 在廣 (神田外語大学准教授)	緑分館学習室A・B・C	17人

事業のねらい・位置づけ等	韓国の最近の情勢を社会経済や文化（音楽、観光等）を含めて学び、日本との関係についても考察する。講座をとおして韓国の魅力に触れ、理解を深める。
特記事項	

公民館事業報告書

令和5年度

事業名		成人学校 「クリスマスローズの育て方・楽しみ方」			担当者	山本 ひろみ		
					職層	会計年度任用職員		
参加者数	24		予算枠		募集方法	市報、月刊こうみんかん、市HP、公民館X、チラシ、ポスター		
延べ人数			成人教育事業に要する経費					
出席率	100%		予算措置		受付方法	往復はがき、メール		
全回出席			総額 23,800円					
男女別	男	2		内訳 講師謝礼 16,000円 保育士謝礼 7,800円	定員	24 (多数抽選)		
	女	22			対象	市内在住・在学・在勤		
担当企画実行委員		大蔵 芳夫						
年代別	9歳以下			町別	東町	5		
	10～19歳				梶野町	2		
	20～29歳				関野町			
	30～39歳	2			緑町	6		
	40～49歳	2			中町	2		
	50～59歳	5			前原町	2		
	60～69歳	7			本町	2		
	70～79歳	6			桜町	1		
	80～89歳	2			貫井北町	1		
	90歳以上				貫井南町	3		
	不明				市外			
回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	3/3	日	10:00～12:00	クリスマスローズの栽培の基礎を学び、苗の植え付けを体験する	座学	宇田川 佳子さん (日本クリスマスローズ協会理事)	公民館緑分館	24
事業のねらい・位置づけ等	最近人気が高まっているクリスマスローズの育て方、楽しみ方を学び、趣味の世界の広がりを促す。							
特記事項								

公民館事業報告書

令和5年度

事業名	成人学校 「資産運用ってどんなこと？若年層向けマネー講座」		担当者	田中 響
			職層	主事
参加者数	8	予算枠	募集方法	市報、月刊こうみんかん、市HP、公民館X、チラシ、ポスター
延べ人数		成人教育事業に要する経費		
出席率	80%	予算措置	受付方法	メール、LoGoフォーム
全回出席		※0円（講師謝礼）		
男女別	男	3	定員	15人（申込順）
	女	5		
担当企画実行委員			東 弥司良、宮本 一	

年代別	9歳以下	0	保育	町別	東町	
	10～19歳	2	なし		梶野町	
	20～29歳	4	保育予算		関野町	
	30～39歳		なし		緑町	1
	40～49歳		準備会		中町	
	50～59歳	1	なし		前原町	2
	60～69歳	1	アンケート回収数		本町	1
	70～79歳		8/8		桜町	
	80～89歳				貫井北町	0
	90歳以上				貫井南町	4
	不明				市外	

回	月日	曜	時間	テーマ・学習内容等	学習方法	講師	場所	参加数
1	3/15	金	19:00～21:00	資産運用、株式、投資、分散投資についての仕組みやリスクについて、資料を使って説明していただく。また投資詐欺についても注意喚起をしていただく。	座学	伊藤 魅和さん	公民館緑分館	8

事業のねらい・位置づけ等	資産運用の仕組みを理解し、自身のライフプランを見直すきっかけにしてください。
特記事項	